

2026年1月21日

報道関係者各位

株式会社アイネット

## 新たなデータセンター「inet annex」を2026年1月に開所

株式会社アイネット（東証プライム：コード番号 9600、本社：神奈川県横浜市、代表取締役：佐伯 友道、以下「アイネット」）は、2026年1月20日、横浜市において自社データセンター（以下「DC」）と連携する新たなDC「inet annex」を開所しました。

「inet annex」の開設については、既に2025年1月31日付けにて公表しております（<https://www.inet.co.jp/news/2025/inet-annex.html>）。今般、正式に開所しましたので、改めてお知らせいたします。



2026年1月20日(火)開所式の様子

### 1. 開設の背景

アイネットは1997年に横浜市でDC事業を開始し、国内で2か所4棟の自社DCを運用し、幅広い業種・業態のお客様にDC・クラウドサービスを提供してきました。近年、DCの需要は増加傾向にあり、既存DCの稼働率は高止まりしています。こうした状況を踏まえ、このたびNTT東日本株式会社 神奈川事業部のご協力を得て、同社の施設内に、アイネット自社DCとの連携拠点として「inet annex」を開設することといたしました。

### 2. inet annex の主な特徴

#### ① 1ラックから対応可能なハウジングサービス

ハウジングサービスは、1ラック単位から100ラック規模へ対応し、各種ハウジングラック仕様や配置等、お客様のご要望に柔軟に対応いたします。標準のハウジングサービスのラックサイズは横幅700mm、奥行1,100mm、電源ケーブルは異経路での提供となるため、ご安心してご利用いただけます。また、1ラックあたり標準6キロボルトアンペアとしています。

② 自社 DC \*と直結、事業者間の相互接続が可能

アイネット独自で事業者間相互接続している、自社 DC との接続が可能です。DC 間は、冗長経路にて接続されているため、高い信頼性とセキュリティを確保できます。

(\*) <https://www.inet.co.jp/product/cloud/datacenter.html>

③ 各種災害に強い設備仕様

「inet annex」は、震度 6 強の地震にも耐えうる耐震構造となっています。立地はハザードマップ上、津波の危険性は少なく、また、UPS（無停電電源装置）はフロア毎に必要な容量分が設置できるように設計される等、高い抗たん性を実現しております。

④ 安心サポート

保守・サポート面においては、24 時間 365 日常駐体制のもと、専門の技術スタッフが対応いたします。

### 3. inet annex の概要

項目	内容
データセンター名	inet annex
所在地	神奈川県横浜市
建物構造	鉄骨造、耐震構造
ハウジングルーム面積	約 380 m <sup>2</sup> (100 ラック規模)
データセンター用電力量	約 600 キロワット

※その他ハウジングルームスペース等については、お問い合わせください。

#### <アイネットの概要>

会 社 名： 株式会社アイネット

所 在 地： 横浜市西区みなとみらい 5-1-2 横浜シンフォステージ ウエストタワー13階

事 業： 情報処理サービス、システム開発サービス、システム機器販売

公式サイト： <https://www.inet.co.jp/>

#### <お問い合わせ先>

お客様 : DC 本部

TEL : 045-682-0845、E-mail : dream.cloud@inet.co.jp

報道関係者 : 経営戦略・IR 部 (円城寺、福井、伊藤)

TEL : 045-682-0806、E-mail : infomc@inet.co.jp